

白石町財務会計システム調達に係る情報提供依頼書

(RFI : Request For Information)

令和4年8月

佐賀県白石町 総務課

1 背景と目的

白石町では、予算編成、予算執行管理、決算統計及び起債管理が、財務会計システムとして運用しています。現行システムは平成16年から稼働し、令和7年10月末にサポート期限を迎えることから、今回新たに予算編成、予算執行管理、決算統計及び起債管理に特化した財務会計システムの導入を予定しています。

そこで、新たに導入する財務会計システムに関して、業務実施に効率的な機能、サポート、当該機能を実現させるための方法、それらのコスト評価等について事業者などから広く意見を収集し、また今後実施を検討しているRFP（提案依頼書）の参考として積極的な情報提供を求めるものです。

2 情報提供を求めるシステム（事業者）

白石町の新たに導入する財務会計システムに関して、下記の全てに該当するシステム及びサポートを有する事業者からの情報提供を求めるものとします。

- ・佐賀県内の自治体で既に稼働している「財務会計システム」の最新バージョンのシステムであること。
- ・佐賀県内の自治体において「財務会計システム」のサポート実績を有している事業者であること。

3 参加申込書の提出

本RFIへの参加を希望する事業者は、本情報提供依頼書の内容を踏まえ、「白石町財務会計システム調達に係る情報提供依頼参加申込書（様式1）」を持参、または電子メールにて提出してください。

- ・提出期限：令和4年 9月 9日（金） 15:00 まで
- ・提出先：「8 お問い合わせ先（資料の提出先）」まで

4 情報提供依頼事項

資料の作成に当たっては、次の各項に記載する事項に留意してください。なお、資料を提供する範囲、提案に含める内容は全部又は一部でも可とします。

本RFIでは、次の事項を前提条件として情報提供をお願いします。

- ・パッケージシステムの導入が前提であること。
- ・電子決裁機能を搭載していること。（将来的な運用を想定）
- ・ネットワーク環境は、原則として既存の庁内LAN（LGWAN接続系）を利用することとし、庁内LANに接続した既存端末を利用すること。

(1) システムの形態

オンプレミス、LGWAN ASP 等

(2) システムの構成

① システムの構成図

機器構成の配置、ネットワーク構成等を明らかにした図式

② 機器構成

システムを構成するために必要な機器等の台数及び推奨リソースなど

③ ソフトウェア製品

システム稼働に必要となるソフトウェア製品、ライセンス等

④ ネットワーク環境

通信プロトコル、通信速度等

(3) 業務システムの機能

① 機能内容 (別添「基本要件確認シート」参照)

② 法改正対応、カスタマイズ対応、拡張性、互換性等

③ Windows11への対応

④ Microsoft Edge への対応 (LGWAN ASP の場合)

⑤ 他システム (人事給与システム等) との相互データ連携対応

(4) バックアップ

① バックアップ方法

② バックアップデータ保存期間

③ データ復元時の対応

(5) 運用・保守業務

システムの円滑な運用に資する業務内容及び体制について

全体管理業務、ソフトウェア製品の保守、テーブルメンテナンス、パラメータ設定等、システム通常運用、年度更新対応、構成管理等の維持管理業務、性能管理・リソース管理、システムチューニング、セキュリティ管理、システム改善の検討、問い合わせ対応、保守体制 (リモート保守の体制)、障害時の対応等

(6) 導入スケジュール

期間、スケジュール、体制 (受注時から納入時までの作業工程及び体制等)

(7) データ移行方法

① 移行元システム及びベンダ

- ・稼働システム 株式会社 BSNアイネット「財務会計システムVENAS (ヴィーナス)」
- ・保守事業者 株式会社 佐賀電算センター

② 新システムへの移行 (セットアップ、設定等)

(8) 概算費用

開発・構築費 (データ移行費用を含む)、ソフトウェアのライセンス料、保守料、ハードウェア費 (システムの形態により以下の3つのパターンで資料提出が可能であればご対応をお願いします)、通信回線費、システムの運用・保守費 (5年間分) 等

[ハードウェア費のパターン]

- ① オンプレミス（別途ハードウェアを調達して導入する場合）
- ② LGWAN ASPなど（サービス利用型のクラウド方式を利用する場合）

※各項目の金額、積算内容を明示してください。

※別途、本町で準備、構築すべき事項があれば明示してください。

(9) 導入及び運用支援

実機を使用した操作研修会（システム管理者向け、決裁権者向け、利用者向けの導入時研修。操作環境は本町で用意します）、操作マニュアル整備（紙ベース、動画）等

(10) 導入実績

地方公共団体への導入実績及び他ベンダからの移行実績

(11) その他

- ① 提案にあたり前提条件がある場合は、明示してください。
- ② 運用経費の縮減又は業務効率の改善を行うための機能、構成及び運用方法等であれば、要件に記載していないことであっても提案ください。

5 情報等の取り扱い

本RFIにおいて提供を受けた情報、資料は次のとおり取り扱います。

- (1) 本RFIは、財務会計システム導入に関する実現性を確認するための技術や予算規模について、広く情報を得るための手段としたものです。契約を前提としたものではありませんのでご了承ください。
- (2) ご提供いただいた情報は、本町で使用するものであり、提出者に断りなく第三者への配布は行いません。ただし、提供を受けた提案、資料等は、今後実施を予定する調達の際の仕様に反映する場合があります。
- (3) 本RFIに係る資料の作成及び提出等に要する費用は、提出者の負担とします。
- (4) 提供していただいた情報及び資料は、返却しません。

6 資料の提出方法等

(1) 資料の形式

資料は、日本産業規格A列4番（又はA列3番）を使用し、日本語で作成の上、書類により6部提出するほか、同内容を記録した電子媒体（CD-R 又は DVD-R）を併せて令

和5年8月末までに「8 お問い合わせ先（資料の提出先）」へご提出ください。

※郵送可。ページ数が50ページ以上になる場合は、パイプ（リング）式ファイルに綴じ込み提出すること）

なお、電子媒体によるファイル形式は「Microsoft Word」、「Microsoft Excel」、「Microsoft PowerPoint」（それぞれ2016以上。カタログ等を添付する場合は、PDF形式による提出も可）で読み込み可能なファイル形式で作成してください。

(2) デモンストレーションの実施

デモンストレーションの実施は、本町及び情報提供する事業者との協議により調整するものとします。以下の項目について、参加申込書の提出後に連絡をお願いします。

① 提出社名又は機関等の名称、担当者氏名及び連絡先

② デモンストレーション希望日、時間帯

- ・実施可能な候補日を3日程度、時間帯も含め提示
- ・概ね4時間以内とし、財政担当向け、会計担当向けに分けて実施。

※上記日程で調整がつかない場合は、個別に相談する。

③ デモンストレーションの実施した際、本町の担当職員からあった質疑や提案システムへの要望など、それに伴う回答や対応方法などは、とりまとめて後日提示すること。

(3) 事業者からのヒアリングの実施

情報提供を行うにあたり、本町の担当部署（担当職員）にヒアリングを実施する場合は、「8 お問い合わせ先（資料の提出先）」に個別に相談し、日程調整を行い実施すること。なお、事前にヒアリングで確認したい内容を提示すること。

7 更新スケジュール（予定）

更新業務のスケジュールは以下を予定しています。

日 程	項 目	備 考
令和4年8月	情報提供依頼（RFI）公開	
9月～10月	財務会計システムデモ実施	
令和4年11月～令和5年7月	関連資料の提供。 事業者からのヒアリング等の実施。	
令和5年8月末	RFIによる情報提供の締切	
令和5年9月～令和6年3月	情報整理、仕様検討	
令和6年4月	提案依頼（RFP）	
6月	次期システム事業者内定	
令和6年9月	次期システム稼働（予算編成）	
令和7年3月	次期システム稼働（予算執行） 次期システム稼働（決算統計） 次期システム稼働（起債管理）	

8 お問い合わせ先（資料の提出先）

佐賀県 白石町役場 総務課 （担当：永石）

〒849-1192 佐賀県杵島郡白石町大字福田1 2 4 7 番地 1

電話：0952-84-7111 FAX：0952-84-6611

電子メール：shiroishi-dx@town.shiroishi.lg.jp

【基本要件確認シート】

No.	項目	要件
1	導入システム	財務会計システム (予算管理、執行管理、決算統計、起債管理)
2	利用者ユーザー数	職員300ユーザー
3	管理者ユーザー数	企画財政課、会計室 各 5 ユーザー
4	既存システム名	財務会計システム：VENAS (株)BSNアイネット) 保守事業者：(株)佐賀電算センター
5	予算年度 (導入年度)	令和6年度(見込み) ※稼働予定：令和6年9月 [予算編成] 令和7年3月 [予算執行] [決算統計] [起債管理]
機能要件		
6	6-1	文字コード UTF-8 に対応していること
	6-2	電子決裁機能を有していること
	6-3	既存システム(人事給与システム等)からのデータ取り込みが可能であること
	6-4	Windows11 に対応済であること
	6-5	Microsoft Edge に対応済であること
	6-6	どの職位の職員でも分かりやすく直感的な操作が可能なこと
	6-7	機能要件については、本RFIにおいては、別途提示しない。 (地方自治体にて既に稼働実績がある財務会計システムが必要な基本的な機能を実装していること。) ※デモンストレーション及びヒアリング時に職員からの要望等で、パッケージで対応できない場合は、代替案(費用含む)を提示する。(任意様式)。
保守運用要件		
7	7-1	貴社が想定する運用保守要件について記載してください。
	7-2	製品の標準サポート内容(パッチ提供、バージョンアップ等)について記載してください。
	7-3	導入後、ヘルプデスクを設置すること。
	7-4	実機を使用した操作研修会を実施すること。 ※対象：システム管理者、決裁権者、利用者 内容：導入時研修 (操作環境は本町で用意します)

	7-5	操作マニュアルを整備すること（PDFなど）
8	その他要望	
	8-1	製品ライセンスの考え方、追加費用が発生する条件についてお示してください。
	8-2	財務（予算編成、配当、執行管理、伝票起票、審査・決裁等）の一連の流れをデモでお示してください。
	8-3	導入までの標準的なスケジュールをお示してください。
	8-4	他自治体への導入実績及び他ベンダからの移行実績をお示してください。